



—
ABB Asea Brown Boveri Ltd.
Affolternstrasse 44
8050 Zürich
スイス
abb.com

行動規範

あなたの質問は、重要な質問です。
ABB行動規範の中にその答えを見つける。

目次

03~05 はじめに

- 03 CEOからのメッセージ
- 04 行動規範はなぜ必要なのでしょう。
- 05 行動規範の適用範囲

06~07 インテグリティの5原則

08~39 行動規範 – インテグリティの重点分野

- 08~09 コミュニケーション
- 10~11 利益相反
- 12~13 記録管理、管理者、マネーロンダリング禁止
- 14~15 環境
- 16~17 公正な競争と反トラスト
- 18~19 職場における公正な雇用、受容、尊重
- 20~21 貿易
- 22~23 健康、安全、環境、セキュリティ
- 24~25 人権
- 26~27 倫理的行動、贈収賄禁止、腐敗禁止
- 28~29 情報と技術セキュリティ
- 30~31 内部情報とインサイダー取引
- 32~33 知的財産と機密情報
- 34~35 プライバシーと個人情報
- 36~37 政府との連携
- 38~39 サプライヤーとの連携

40~41 インテグリティに関する懸念の通報と非報復

42~43 ABBの行動規範におけるあなたの責任



- 1 QRコードを読み取ってください。
- 2 「ABB行動規範」モバイルアプリをダウンロードして下さい。

詳しくは

関連するポリシーと手続きの詳細については、以下をご参照ください。 [ABB ガバナンスポータル](#)。

行動規範の概要

ABBが成長し、成功するためには、従業員、顧客、ビジネスパートナー、株主、そして私たちが奉仕する地域や社会などの利害関係者からの信頼が不可欠です。その信頼の基盤になるのがインテグリティ、すなわち最高水準の倫理基準と職業上の行動に基づく妥協のない取り組みです。



CEOからのメッセージ

このたび、私達が事業を行っている変化の激しい世界を反映して改訂、更新したABBの「行動規範」と、2030年のサステナビリティ目標（その目標のひとつが「バリューチェーンを通じてインテグリティと透明性のある文化を創造する」）を発表できることを大変嬉しく思います。ABBが成長し、成功するためには、従業員、顧客、ビジネスパートナー、株主、そして私たちが奉仕する地域や社会などの利害関係者からの信頼が不可欠です。その信頼の基盤となるのがインテグリティ、すなわち最高水準の倫理基準と職業上の行動に基づく妥協のない取り組みです。

技術的な進歩が加速され、スピードが重要な競争上の優位となっているときに、ABBの「行動規範」にはインテグリティに対する企業としての取り組みと従業員一人ひとりの取り組みが反映されています。この「行動規範」は私達が世界で事業を推進するための実際的な手引きであり、不確かな状況や複雑な状況において正しい判断を下す助けになります。この「行動規範」は、勇気、配慮、好奇心、協調という当社の価値を、権限委譲と説明責任、尊重とガバナンス、自覚と継続的改善、透明性という具体的なインテグリティ指針に示したものです。

ABBの「行動規範」では、第三者との取引において公平、誠実、礼儀正しくあること、適用される法律と規則を遵守すること、規範違反の疑いがある場合は速やかに通報することが義務付けられています。さらに安全で健康的な仕事の手順に従って、持続可能で環境に配慮したビジネス慣行を採用し、人権を尊重することが求められています。

この「行動規範」は私たち全員に適用され、私達にはお互いに行動に責任を持ち、説明責任を果たすことが求められています。ABBのリーダーは模範となって指導し、リスク軽減のために予測して行動し、ABBの組織文化がインテグリティであることを明確に示すことに特別な責任を負っています。ABBの従業員は、規範をよく読み、理解して遵守する義務があります。全員が遵守することでABBが誰にとっても働きやすい職場になります。従業員や株主に行動規範違反行為の疑いがある場合にその懸念を自由に通報できるように、規範には報復に対する取り組みが記載されています。

企業として私たちが目指す姿を反映した「行動規範」を守りながら、テクノロジーリーダーとして、また信頼される企業市民としてABBを発展させるために、共に努力しましょう。

ご協力の程よろしくお願いたします。

Björn Rosengren
CEO ABB

「行動規範」はなぜ必要なのでしょう

ABBの社員は100カ国以上で働き、様々な文化的背景を持ち、多くの分野にわたって深いスキルを持っています。ABBの社員は多くの言語を話し、幅広い業界経験、知識、専門知識を持っています。私たちは、グローバルに活躍する社員と、そのダイバーシティがもたらす競争力を誇りにしています。ABBの社員は、それぞれ違いはあっても、ビジネスや仕事の進め方において、個人のインテグリティという決定的な感覚を共有することができます。

私たちの「行動規範」は、集団として、また個人としてのインテグリティに対する強力な取り組みの基礎であり、世界中でビジネスを行う上で私たちが期待する方法について、従業員、サプライヤー、その他のビジネスパートナーに実践的な手引きです。私たちは、テクノロジーと世界的な出来事によって私たちの仕事が絶えず変えられる、困難で動きの速い世界に住んでいます。私たちのグローバルなビジネスと私たちが活動する市場は複雑で変化し続ける法律や規制に支配されており、顧客はすぐに結果の得られる、包括的でシンプルなソリューションを求めています。このような環境下で業界のリーダーであり続けるためには、私達は、最高水準のインテグリティ、説明責任、持続可能性、透明性を推し進める必要があります。この取り組みは、私たちの「行動規範」に反映されています。

「行動規範」の適用範囲

ABBの「行動規範」は、世界中のABBのすべての従業員、管理職、役員、取締役、コンサルタント、自営事業者、非正規労働者、ボランティアに適用されます。さらにABBの「行動規範」は、ABBの完全所有の関連会社や子会社、ABBが過半数の所有権を持つか実効支配を行使しているジョイントベンチャーやその他の事業主体の全従業員にも適用されます。私たちは、ビジネスパートナーには、私たちの「行動規範」に、またサプライヤーには、「サプライヤー行動規範」に沿った倫理基準の遵守を求めます。

ABBが過半数の株式を所有していない関連事業体や、支配権を行使していない関連事業主体の場合、それらのビジネスパートナーには「ABB行動規範」を採用し（同様の既存の行動規範が確立されていない場合）、ビジネス関係が継続している間は、互いに相手に求める倫理基準を規定する強固なインテグリティ関連条項の制定を求めます。



—
**We speak
 the same
 Code.**

— インテグリティの5原則

1 倫理的な方法で行動し、事業活動を行う

2 安全かつ持続可能な方法で働く

3 すべての利害関係者と信頼関係を構築する

4 ABBの資産と信用を保護する

5 声をあげても、報復されない



コミュニケーション

私たちは、礼儀正しく、誠実で、透明性をもってプロフェッショナルな方法でコミュニケーションをします。私たちのコミュニケーションは、先進的なテクノロジーリーダーとしての信用とブランドを反映するものであることが求められます。内部または外部とのコミュニケーションか、メディア関連や意思疎通の手段であるかどうかに関わらず、私たちはABBの機密データを保護し、包括的で、正確な情報を提供し、常にオープンな話し合いと対話を行います。

注意すること

- コミュニケーションチャネルは、責任を持って使用してください。ビジネスに適した、機密情報ではない、建設的なコンテンツを発信するように努めてください。
- 職場は公開の場ではありません。私たちが保有している情報やコンテンツ、あるいは生成する情報やコンテンツは企業秘密です。あるいは法律で保護されていると思ってください。内部資料（ABBのノウハウ、営業秘密、方法論、組織図、事業計画、同様の情報など）を開示すると、民事または刑事責任を問われるおそれがあります。
- タイミングを踏まえた速やかな対応は、ビジネスコミュニケーションにきわめて重要です。質問に速やかに答えられない場合は、関係者にその旨を伝え、いつまでに回答できるかを伝えてください。
- 私達は、時差や言語、文化を超えてコミュニケーションしています。時差に注意して慎重に行動してください。言語の異なる人は、あなたのメッセージをあなたが意図とは異なる解釈をする可能性があります。そのことに注意してください。コミュニケーションをする前に、その内容が差別、攻撃、ハラスメント、脅威、または名誉棄損にならないかどうかを考慮してください。

あなたの役割

- コミュニケーション、ブランディング、ソーシャルメディアに関するABBの内部指針と規則をよく理解しておいてください。コンテンツがコミュニケーションに適切かどうか確信が持てない場合は、所属チームのコミュニケーションマネージャーに問い合わせてください。
- ABBについてニュースメディアから問い合わせがあった場合は、必ずその人物をメディア関連部門または認定された社内広報担当者を紹介してください。
- オンラインやソーシャルメディアによる伝達情報に誤りがある場合は、速やかに訂正してください。訂正が行われたことは明確に報告してください。
- コミュニケーションが不適切な場合、困難な状況に陥る可能性があります。社内外のチャネルで危険な又は不適切なコンテンツを見つけた場合や、コンテンツがコミュニケーションに適切かどうかわからない場合は、所属チームのコミュニケーションマネージャーに問い合わせてください。

内部または外部とのコミュニケーションか、メディア関連や意思疎通の手段であるかどうかに関わらず、私たちはABBの機密データを保護し、包括的で、正確な情報を提供し、常にオープンな話し合いと対話を行います。



利益相反行為について

私たちはABBが最大の利益をあげるために事業活動しています。私たちは、ABBの財産と情報を、適切かつ合法的なビジネス目的のためにのみ使用します。私たちは、ABBを代表して行うあらゆる決定が、個人的利益とは無関係で、その影響を受けないことを保証します。私たちは、ABBの最大の利益と相反する、不適切な状況を出現させる、あるいはABBで職責を遂行する上で私たちの判断に影響を与えると合理的に認識されるおそれのある個人的な又は職業上の利益を速やかに開示します。私たちはABBに対する責任を妨げ、ABBの信用を傷つけるおそれのある外部の関わりや行動を回避します。

注意すること

- 利益相反には、実際の利益相反、潜在的な利益相反、明らかな利益相反があり、どの利益相反も場合によっては軽減措置が必要です。
- 実際の利益相反は、あなたの既存の個人的利益とABBに対するあなたの現在の責任との間に直接的な矛盾がある場合に生じます。
- 潜在的な利益相反は、あなたの既存の個人的利益とABBに対するあなたの責任との間に、将来的に実際の利益相反に発展する可能性がある状況がある場合に発生します。
- みなし利益相反とは、一般人（同僚など）が、あなたの判断が、あなたのビジネス上の意思決定に不適切な影響を及ぼすおそれがある個人的な利益によって損なわれると考えた場合に（実際にそうであるかどうかは別として）、生じるものです。
- あなたの個人的な利益や状況を知っている同僚が、その個人的な利益や状況に起因して、あなたのビジネス上の意思決定のインテグリティに合理的に疑問を呈する可能性があるかどうかを自問する必要があります。
- たとえ、利益相反らしい状況が生じた場合でも、信用、信頼、士気を害する可能性など、あなたとABBにとって不必要な問題を引き起こすおそれがあります。
- 利益相反や、利益相反に見える状況は、それ自体が行動規範違反ではありません。しかし、実際の競合または潜在的な競合を速やかに開示しないことは違反であり、懲戒処分を招くおそれがあります。

- 利益相反は、多くの普通の状況で発生します。たとえば、ABBのサプライヤー、顧客、または競業者に勤務する近親者がいる場合、あるいは、ABBがサポートしているか、将来、サポートする可能性がある慈善団体の理事会で活動している場合がそれに該当します。
- 個人的な関係は、実際の利害の対立やみなし利害の対立を生み、特定の状況下では、あなたの公平性やABBに対するリスクになるおそれがあります。例えば、個人的に親しい関係にある従業員を監督するラインマネージャーは、家族が所有する販売チャネルへの支払いや割引を承認する人、または親しい友人が所有するサプライヤーと契約する人と同様に、利益相反を持つことになります。

あなたの役割

- 実際の利益相反や、みなし利益相反を生じさせる可能性がある関係などの、潜在的な利益相反や実際の利益相反のいずれか、またはその両方は、「Integrity Gateway」で速やかに開示してください。
- 自分の報告ラインに所属する人（レベル数に関係なく）と家族である場合や、親密な個人的関係がある場合、潜在的な利益相反としてこれを開示しなければなりません。また、ビジネス上交流のある親族や親しい友人、またはどちらかが社内でも権力のある地位や責任ある地位（「人事」、「法務とインテグリティ」、「財務」、その他のゲートキーパー機能など、どちらかが他方に影響を与える職務を遂行することが求められる可能性がある場合）にある場合も同様です。

私たちは、ABBの最善の利益と相反すると合理的に認識されるおそれのある個人的な利害や職業上の利害を速やかに開示します。



“When do interests conflict?”

- 自分の関係者、または自分と密接な個人的関係を持つ人の選考、採用、昇進に直接的または間接的に影響を与えることは避けてください。
- あなたの個人的利益とABBの利益の相反が発生するおそれのある状況は避けてください。
- ABBの業務時間中に社外の仕事を行ったり、ABBのリソースや機密情報をそのような仕事に使用しないでください。
- ABBの機密情報または商業上の機密情報は、ABBでの適切な責任遂行のための正当なビジネス目的以外の理由で使用しないでください。
- 個人的な関係や金銭的な関係により、実際の利益相反や、潜在的な利益相反、あるいはみなし利益相反がある職場で働く場合、Integrity Gatewayに速やかにその関係を開示して「法務とインテグリティ」に確認してもらう必要があります。ほとんどの場合、実際の利益相反や、潜在的利益相反、あるいはみなし

利益相反を確実に開示する責任は、潜在的な関係や実際の関係で、より上位の者にあります。

- 自分の個人的な状況が、実際の利益相反、潜在的な利益相反や、明白な利益相反をもたらすかどうか分からない場合の最善の行動は、透明性を保ち、できるだけ速やかにそれを開示して、自分自身とABBを保護することです。
- 第三者の役員職または取締役職（ABBの社外で、有給か無給かを問わず）を務める予定がある場合、ABBにこれを開示し、当社のCorporate Authorization Tableに従った適切な承認を得る必要があります。

記録管理、管理者、マネーロンダリング禁止

私達は、財務、取引、資産を正確に記録して報告します。私達は、財務記録、会計原則、納税義務、財務情報の開示を管理する法律を遵守します。記録要件と報告要件に関連する不正行為やその他の誤解を招く行為に対して、私たちは、ゼロトレランスアプローチをとっています。

マネーロンダリングとは、合法的な事業取引における犯罪活動の収益を偽装したり、犯罪活動の支援に合法的な資金を使用する試みです。私たちは、このような行為を禁止する法律を遵守し、真の資金源や取引関係者の隠蔽を意図している可能性のある疑わしい金融取引には注意を怠りません。

私たちは、ABBの財産、資産、データを不適切または不正な使用から保護し、それらの損失、盗難、損傷を回避するために注意を払います。ABBの資産を合法的な事業目的に限り使用します。

注意すること

- 財務記録とは、帳簿、会計、そのような記録の作成に関連する文書のことです。会社の帳簿や記録には、さらに、ほとんどの有形の財務関連データが含まれます。
- 取引や支払いの正確な記録の不履行や、記録の偽装、隠蔽、改ざん、その他の方法による操作は、不正行為になり、従業員やABBに法的影響や風評被害を与えるおそれがあります。
- 適切な承認を得ずに、機密情報やデータ、商業的な機密情報やデータを公開すると、ABBと情報を公開した個人に望ましくない契約上の影響やその他の法的な影響が及ぶおそれがあります。
- ABBの資産には、物理的かどうかを問わず、機密データ、物理的財産、知的財産、金融資産など、ABBに価値をもたらす、ABBが所有するあらゆるものが含まれます。

あなたの役割

- すべての事業取引がABBの会計原則、内部手続き、適用法に従って完全かつ公正に記録されることを保証します。
- 正確性を検証せず、また根拠になる取引がABBの合法的な事業目的を果たしていることを確認せずに、承認やその他の文書に署名しないでください。
- 保管を指示された記録や、またはABBの文書保存期間内の記録の変更や破棄はしないでください。
- あなたには、ABBの資産を保護し、適切に使用し、内部または外部の監査人、規制当局、執行当局に完全かつ誠実に協力する責任があります。
- 疑わしいと思われる取引には、以下のように注意し、報告してください：
 - ABBに対して、ビジネス上の取り決めの通常の条件では使用されない通貨で、複数の銀行口座に現金または分割払いで支払う要求や、その国の外貨支払いの報告基準ぎりぎりに設定する要求
 - 新規、特別、または個別の銀行口座への支払いの要求（またはそこからの実際の支払い）（特にそのような口座が通常の運用国以外にある場合）
 - 海外銀行口座またはタックスヘイブンとして知られている宛先へのサプライヤーからの前払い要求
 - 他の国に設立した事業主体、または第三者を通じて支払いが行われることをABBに通知するエンドカスタマーの存在
 - 不正行為、マネーロンダリング、脱税の可能性を示唆するその他の要求や提案された取り決め

マネーロンダリングとは、合法的な事業取引における犯罪活動の収益を偽装したり、犯罪活動の支援に合法的な資金を使用する試みです。



環境

私たちは、ビジネスを展開する国の環境法と規制を遵守します。さらに、経済的進歩、環境的な責務、社会的発展を支援することにより、持続可能な発展を促進し、ABBの持続可能性の目標達成に努めます。私たちは弊社の商品や業務の両面でこれらの各領域の継続的な改善に専念しており、とりわけ、気候変動への対処の取り組みの中で、排出量の削減、有害物質の使用削減、水とエネルギーを節約しています。

注意すること

- 私たちは既存の法律と規則を超える取り組みをしています。私たちは、お客様、従業員、株主、サプライヤー、その他のビジネスパートナー、私たちが活動する地域社会を含む利害関係者の利益のために、明確に、かつ倫理的に環境フットプリントに取り組むことを目指します。
- 世界中のサプライヤーとビジネスパートナーに環境保護に対する取り組みの共有を求めます。
- 危険な状況や受け入れがたい環境条件は速やかに通報しなければなりません。通報することで、是正措置と予防措置を講じることが可能になります。
- ABBは、設計、調達から物流、材料、使用、使用済み製品の廃棄に至るまで、その製品やサービスのライフサイクルを通じて、環境への影響を削減するためにABBができることを検討する必要があります。
- ABBには、持続可能性、経済的、環境的と社会的必要条件に関するポリシーがあり、従業員には、そのポリシーと手引きを十分に理解することを求めます。

あなたの役割

- あなたの業務に関連する環境面の配慮と、あなたの業務、職務、現場における環境コンプライアンスの要件に注意すること。ABBの製品とサービスの環境への影響を削減するアイデアを上司と共に策定します。

- 安全や持続可能な環境的取り組みに欠けるサプライヤーまたはその他のビジネスパートナーに注意します。
- 作業を開始する前に、施設、計画、または作業場に、必要なすべての環境ライセンスまたは許可があることを確認してください。すべての適切な許可があるか不明な場合は、「法務とインテグリティ」チームまたは「健康」、「安全と環境」チームに速やかに問い合わせてください。
- 廃棄物は、ABBの社内プロセスと地域のプロセスや適用法に従って処分します。
- 環境リスクと持続可能性の機会に関する認識、責任感、関与を促します。

ABBは、設計、調達から物流、材料、使用、使用済み製品の廃棄に至るまで、その製品やサービスのライフサイクルを通じて、環境への影響を削減するためにABBができることを検討する必要があります。



公正な競争と反トラスト

私たちは公正に、オープンに、そして他に左右されずに競争します。私たちは、公正な競争を保護するすべての法律を遵守します。これらの法律は、競合する企業間やサプライチェーンの異なるレベルの企業間などの競争を制限する協定を禁止しています。このような法律は、市場で支配的な地位を占める企業の商行為に制限を課す場合があります。また、これらの法律は、少数株主持分などの特定の合併買収 (M&A) や、特定の種類の提携契約について、規制当局の承認を得ることを求めています。

これらの法律の遵守により、私たちの努力と改革が報われ、最終的にお客様に貢献することができます。反トラスト法と競争法に対する違反は重大な問題であり、あなたと企業が刑事訴追され、あなた自身とABBの信用に深刻な損失を与えます。

注意すること

- 価格協定、市場、顧客、入札の割り振り、生産の制限、または集団ボイコットに関する競業者との協議、合意、または了解（直接、間接を問わず）は違法です。
- 原則として、コスト、マージン、価格データ、将来戦略、製品計画、従業員の給与などに関するABBまたは競合他社の意思決定に影響を与える可能性のある商業上の機密情報の要請、入手、交換は（直接、間接を問わず）これを禁じます。
- 私たちは、最低再販価格の強制、合意など、チャンネルパートナーや顧客による製品再販価格の操作はこれを禁じます。
- 独占的協定を締結するときや、特定市場や特定領域顧客層に対するセールスチャンネルや顧客の再販能力に制限を課すときは、必ず事前に「法務とインテグリティ」チームに相談する必要があります。

あなたの役割

- 反トラスト法とその他の競争を規制する法律を遵守してください。
- 反トラストに関するABBの規則と手続きをよく理解し、それに従ってください。
- 他者の不適切な活動（例えば、事業者団体の会合）から、あなた自身とABBを速やかに積極的に遠ざけてください。
- あなたの事業戦略や事業活動が反トラスト法を遵守しているのか不明な場合は、速やかに「法務とインテグリティ」チームに問い合わせて助言を得てください。

これらの法律の遵守により、私たちの努力と改革が報われ、最終的にお客様に貢献することができます。

“How do we play fair?”

職場における公正な雇用、尊重

ABBはグローバル企業であり、さまざまな国、背景、文化を有する従業員で構成されています。私たちは、さまざまな性別、民族、宗教、世代、能力の人を採用しています。私たちのダイバーシティは私たちの強みの源泉であり、競争力の源泉であると私たちは信じています。社員が積極的にやる気を出して仕事に取り組み、その潜在能力を発揮できるよう、私たちは相互尊重、寛容、協力の文化を奨励し、推進しています。雇用、存続、研修の機会と昇進などの雇用関連の決定は、能力、パフォーマンス、潜在能力によって導かれるものだと私たちは信じています。ABBは、国際労働機関（ILO）の「Core Conventions on Labour Standards（労働基準に関する中核的条約）」に含まれる原則を支持しています。賃金と労働時間、移民、団体交渉、反差別、ならびに同様の雇用規則などについては、ビジネス活動の場に適用される雇用と労働に関する法律に従います。私たちは、ハラスメント、脅迫、暴力の脅威や行為のない職場環境の提供を約束します。セクシャルハラスメントやその他の差別的扱いなどのあらゆるハラスメントはこれを禁じます。私たちは、そのような行為があった場合は、それを通報し、模範になる責任を負っています。

注意すること

- 雇用関連の決定は、常に関連資格、実績、パフォーマンス、その他の仕事関連の要因に基づいてなすこととします。差別は許されません。
- 口頭、身体的、社会的のいずれであっても、力の行使、脅迫、強制など、職場のいじめや嫌がらせは決して許されるものではありません。いじめ、嫌がらせ、虐待、脅迫、他者を支配しようとする行為は、個人や集団によって、対面またはオンライン（またはメールやメッセージングプラットフォーム）で行われ、それらは明らかな場合もあれば、表に出ない場合もあるので、注意してください。
- 個人の特性や属性に基づくハラスメントや差別は許されません。例えば、特定の民族に属する人や障がいを持つ人を侮辱する、愚弄する、狼狽させる、脅す、ま

たは排除する行為が、これに当たります。その他の一般的なハラスメントや差別には、特定の性別に関する攻撃的で粗野なしぐさやコメント、誰かのセクシュアリティ、性同一性、年齢を指す軽蔑的な用語の使用などがあります。

- セクシャルハラスメントとは、他人に屈辱感、不快感、脅迫感を与えるような、性的な性質を持つ歓迎されない行為を含む類いのハラスメントです。ABBは、セクシャルハラスメントに対してゼロトレランスアプローチをとっています。セクシャルハラスメントの例としては、同僚の私生活に立ち入った質問、セクシュアリティや身体的外観に関する発言、人に近づきすぎたり人にぶつかったりするなどの不要なボディタッチ、卑猥な、思わせぶりの、あるいは失礼なコミュニケーション

私たちは、ハラスメント、脅迫、暴力の脅威や行為のない職場環境の提供を約束します。

セクシャルハラスメントやその他の差別的扱いなどのあらゆるハラスメントはこれを禁じます。私たちは、そのような行為があった場合は、それを通報し、模範になる責任を負っています。

ション、性的ジョーク、小話、画像、いやらしい目つき、不必要な性的褒め言葉、誘惑などがあります。

- 私たちは雇用に関して高い基準を設けており、グローバルに適用しています。私たちは、あらゆる種類のハラスメント、脅迫、暴力の脅威や行為のない職場環境の提供を約束します。私たちは、いかなる形態のハラスメントも容認せず、そのような行為が発生した国の現地法において違法であるか否かにかかわらず、従業員（またはサプライヤーやその他のビジネスパートナー）に対するいかなる申し立てにも誠実に対処します。
- 職場で求められる高い行動基準は、社員が本社との関係にもとづいて出席するすべてのイベントにも適用されます。そのようなイベントには、ABBが主催する社交イベントや、同僚間で非公式に開催されるイベントがあります。具体的には、お祝い事、会議/会社行事、オフサイト、研修イベントでの休憩時間、顧客/ネットワークイベント、昇進/退社パーティー、グループ休暇、業務終了後の食事/飲酒などがあります。
- ABBは、請負社員や派遣社員との関係にも、同じ行動基準を適用します。したがって、ABBは、契約社員や派遣社員がABB社員と同様の敬意をもって扱われ、請負社員や派遣社員が自らの行動や、該当する場合には自社の社員との取引において同じ基準を適用することを求めます。

あなたの役割

- 尊敬の念を持って同僚と付き合うことによって模範を示して指導し、公正な扱い、ダイバーシティ、受容の基準を体現してください。ABBを最適な勤務先の選択肢にするお手伝いをしてください。
- 自由に発言する文化を奨励し、発言した人に報復せず、この文化や会社の価値観と矛盾する行為には明確に反対する立場をとってください。
- 偏見を取り除き、違いに対する感受性を高め、受容する文化を構築するための学習機会に参加してください。
- 宗教、民族、肌の色、年齢、生物学的性別、性同一性やジェンダー表現、性的指向、政治的信念、市民権、国籍、言語、障害、親のステータス、経済的/階級的地位、退役軍人の地位に関して、否定的に発言する等、不快な言葉遣いや身振りを示したり、性的な誘惑、人種的な中傷行為をしないで下さい。言葉や身振り、画像は、たとえ冗談であったとしても、差別的な表現になる可能性があることを認識しておいてください。
- 差別、ハラスメント、脅迫、暴力の脅威や行為を見かけた場合や受けたと思われる場合は、当社の報告ルートのひとつを通じて、問題を速やかに報告してください。



“What’s equal
in all places?”

貿易

私たちは、グローバルな環境でビジネスを運営しています。私たちは、輸入と輸出規制、貿易制裁、通関手続きに関する法規を含め、適用可能な取引法と規則を遵守し、ビジネスパートナーにも同様に遵守することを求めます。ABBは、禁輸国または制裁国が関与する可能性のある取引の適切なスクリーニング、輸出管理規制の遵守を促進するプロセス、貿易当局への正確な申告を実現するためのシステムと研修など、貿易に関連するリスクを軽減するための強固なポリシー、手続き、コントロールを導入しています。

注意すること

- 多くの国では、国家安全保障や外交政策上の理由、あるいはその他の懸念から、特定の国、地域、個人、事業主体、政府に対する特定の物品、ソフトウェア、技術の輸出や移転、サービスの提供や資金移動を制限しています。私たちは、必要な政府認可を取得し、私たちの活動が適用される貿易規制法に抵触しないように、適切な評価を行う必要があります。
- 輸出には多くの形態があり、物理的な品目にのみ適用されるわけではありません。情報を含む電子機器を国境を越えて輸送する場合、その情報を電子的に送信するか、第三者がアクセスできる共有ワークスペースに送信する場合に、輸出とみなされることがあります。また、あなたのサイトを訪れた外国人が、特定の管理された情報を閲覧する場合にも輸出とみなされることがあります。
- 物的物品や無形の物品の輸出入を開始する場合、たとえそれが時折であっても、関係国の法律とABBの「Global Trade Compliance Procedure (貿易コンプライアンス手順)」に規定されている要件に従わなければなりません。わずかな取引（少量、低価格帯、サービス提供のために輸送される無料の交換品および商品の両方、またはいずれか）も貿易規制の対象となります。輸出入書類は、ABBの「Global Trade Compliance Procedure (貿易コンプライアンス手順)」に従って、適切に記入し、正確さを確認し、記録してください。

あなたの役割

- 必要な輸出許可を得ずに、あるいは関連するライセンス要件の条項に従わずに、管理された品目を（直接または間接的に）輸出または移転しないでください。

制裁対象国または制限された当事者に商品、ソフトウェアまたは技術を直接または間接的に送り届けようとする当事者への協力や、適用されるボイコット禁止法に違反する可能性のある取引を行わないでください。

- ABBの「Global Trade Compliance Procedure (貿易コンプライアンス手順)」に規定された要件に従わず、貿易コンプライアンス担当者の助言を得ることなく、制裁対象国、制限対象者、未承認の最終用途（軍事用途、武器など）に関わる、またはその疑いがある取引に関与しないでください。
- 貿易コンプライアンス法がどのように適用されるかを適切に認識し、必要な研修を受け、日常業務に適用される最も重要な貿易関連の概念について少なくとも基本的な理解をしておいてください。



- 製品、関係者、最終用途、仕向国など、取引のすべての要素に精通し、と適用されるすべての法律と規則だけでなく、ABBの「Global Trade Compliance Procedure (貿易コンプライアンス手順)」を遵守してください。
- 最終使用、配送場所、または配送日に関する顧客、サプライヤー、ビジネスパートナー、またはその他の第三者からの不明確または不完全な情報が関わる不審な取引と活動（レッドフラグ）には注意してください。制裁対象国または制限された当事者に商品、ソフトウェアまたは技術を直接または間接的に送り届けようとする当事者への協力や、適用されるボイコット禁止法に違反する可能性のある取引を行わないでくだ

さい。このような問題は、貿易コンプライアンスオフィサーに上申し、指示を確実に受けてください。

- 取引は、正規に承認された通関業者、貨物運送業者、物流業者とのみ行い、請求書の金額を超える支払いや、未確認または曖昧な説明のサービスに対する支払いについては、速やかに貿易コンプライアンス担当者に報告してください。
- 製品とその他の情報が明確に特定されている、正確に評価されており、輸出管理と通関規制に関して正確に分類されていることを確認してください。商品またはデータの不正確な説明、評価、分類を貿易コンプライアンスオフィサーに報告してください。

“What can never be ignored?”

健康、安全、環境、セキュリティ

私たちは、強力な学習文化に支えられた、従業員と請負社員のための健康で安全な職場環境の提供を約束します。私たちは、事業を展開する国の法的要件に止まらず、それ以上の健康、安全、環境、持続可能性の問題（HSE / SA）に関する安定した管理システムと職場の基準を導入しており、従業員、請負社員、サプライヤーにそれらを遵守することを求めています。安全は私たちの核心的な価値の1つであり、組織の根本原則であり、運営、製品、サービスの中心に位置付けられます。

注意すること

- 危険な状況や、健康、安全、環境、セキュリティに関する容認できない状況は、決して無視しないでください。このような危険な状況は、是正措置と予防措置が講じられ、事故を防止できるよう、常にグローバルのHSE&SA管理情報システム（MIS）内のハザードもしくはインシデントレポートモジュールで報告するか、マネージャーに報告してください。
- 業務の安全な遂行を妨げるおそれのあるアルコール、違法ドラッグ、または処方薬の影響下での労働は禁じられています。

危険な状況や、健康、安全、環境、セキュリティに関する容認できない状況は、決して無視しないでください。

- ビジネスパートナー、サプライヤー、とその他の請負社員に、当社と同様の高度の安全基準と健康基準の遵守を求めます。
- 政府の規制当局は、健康、安全、環境、セキュリティの問題を非常に重要視しています。健康と安全規則に違反した場合は、民事または刑事罰等の深刻な結果を招くおそれがあることを認識しておいてください。

あなたの役割

- 自分や他の人が作業を続けると安全ではない場合は、作業を中止してください。
- あなたに与えられた仕事を理解し、それを遂行するための十分な資格を有していることを確認してください。安全に作業する手続きを遵守し、必要なすべての許可を得ていて、正しい道具と仕事に適した防護服を使用していることを確認してください。
- あなたの近くにいる人々があなたの行動を把握していることを確認してください。これは、近くにいる人々が適切な予防策を講じるために必要な措置です。
- ABBの健康、安全、環境、セキュリティの基準をよく理解し、ABBの工場、プロジェクト、顧客サイトで働く際には、常にその要件に従ってください。
- シートベルトを着用し、注意散漫な状態で運転しないなどの「ささいな」ことから、職場と生活で安全と健康を最優先してください。
- ABB従業員がコントロールできないエラーやシステム要因について、ABB従業員を罰しないでください。
- 信頼と心理的安全に満ちた環境を作り上げてください。それは、スタッフがサポートされていると感じ、何かがうまくいかない状況でも尊敬と尊厳をもって扱われるような、健康、安全、環境、セキュリティに対応した強力な文化を築くために不可欠です。
- 私たちの作業環境における健康と安全の改善について、アイデアや忠告を上司に提案します。
- 出張について、ABBセキュリティに推奨事項を確認しておきます。
- 救急箱、除細動器、訓練された人員、安全な出口、避難手順など、職場での応急処置や緊急時の手順をよく理解しておいてください。
- 危険な状態や環境的に問題のある状態に遭遇した場合は、それを修正し、学び、改善するための意見を出してください。

人権

ABBは人権を大切に、人権侵害に加担しない組織文化の形成を促進しています。私たちは、国際人権規約、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」、OECDの「多国籍企業ガイドライン」、国際労働機関 (ILO) の「労働基準に関する中核条約」、その他の適用される法律や原則内の原則を支持します。ABBのサプライヤー、請負社員、その他のビジネスパートナーには、労働時間と労働条件、差別と平等、児童労働、公平な賃金、強制労働、ならびに現代の奴隷制などの人権問題に通常関わりがある地域における同様の基準の遵守を求めます。

注意すること

- サプライヤーとビジネスパートナーが人権への取り組みを共有し、強制労働、現代の奴隷制、人身売買、または児童と脆弱な集団などあらゆる人からの搾取や差別に関わっているサプライヤーやビジネスパートナーと意図的に共に働かないように、リスクベースのデューデリジェンスを実施します。
- 私たちは、結社の自由、集団代表、公平な補償、平等な扱い、安全で健康的な職場に関する権利を尊重します。
- 私たちは、ABBの報告チャンネルを通じて苦情や不平に対処し、影響を受ける利害関係者に適切な救済策を提供することを目指しています。

私たちは、結社の自由、集団代表、公平な補償、平等な扱い、安全で健康的な職場に関する権利を尊重します。

- 私たちは、「国連グローバルコンパクト」や「人権に関するグローバルビジネスイニシアチブ」などの組織を通じて人権を尊重するための多国間の取り組み、企業の人権尊重を促進するための幅広い活動に携わります。
- 人間の尊厳の尊重は、私たちの互いの接触や、お客様やビジネスパートナーとの日常的な接触から始まります。そこには、ダイバーシティと受容の推進、障害者への対応、ビジネスを共にするすべての人の権利と尊厳を守るための行動も含まれます。

あなたの役割

- 職場訪問の際、児童労働者を雇用していたり、安全性を欠いたり、不健康だったりする職場等、疑わしい職場慣行がある場合、速やかに「法務とインテグリティ」チームまたは「企業責任」チームに報告してください。
- サプライヤーやビジネスパートナーと関係を築く前に、ABBの既存のプロセスに従って適切なデューデリジェンスを実施し、そのサプライヤーや関連するプロジェクトが実際の人権侵害や潜在的な人権侵害に関与していないこと、そしてABBと同等の基準にコミットしていることを確認してください。デューデリジェンスには、過去の違反行為とそれに関連する救済措置や予防措置の実施状況の把握が含まれます。
- ABBプロジェクトが実施される地域の人権にどのような影響を与えるかを検討してください。それらの影響について、関連するプロジェクト、製品、またはサービスの適切なマネージャーまたは先輩、あなたのビジネスの指定された人権に関する専門家と話し合ってください。

- ビジネスパートナーの人権慣行を定期的に観察してください。それらのパートナーとの継続的な対話、ビジネスレビュー会議で、人権を取り上げてください。
- 法律の規則が希薄な国や、政府が透明性あるプロセスと整合していない国でビジネスをする場合は、特に人権について注意してください。



倫理的行動、贈収賄禁止、腐敗禁止

ABBは、厳密にその実力でビジネスの競争に取り組めます。私たちは、個人的利益や商業的利益のためのいかなる形態の贈収賄や権力の乱用も受け入れません。私たちは、違法、汚職、不適切な目的のために、または日常的な政府のサービスや行動をやりやすくするために、公務員、私人、その他の第三者に対して、直接または間接的に価値のあるものの提供や贈与、あるいは要求や受領をしません。このやり方は、地域の商習慣に関係なく、当社のすべての事業と地域に適用され、当社が提携する第三者や顧客にも同様に適用されます。ビジネス関係は、私たちの倫理的基準を共有する信頼できる第三者とのみ結びます。

注意すること

- 贈収賄、汚職や不適切な支払いには、贈答品、接待やもてなし、第三者やビジネスパートナーによる支払い、または政府関係者や顧客に関連する組織への寄付など、さまざまな形態があります。
- 贈答品、旅行、接待は、ABBの関連するポリシーと手続きに沿って、受領者自身の内部方針と現地の法律と一致する場合にのみ提供することができます。特に入札が有効なときに提供された場合、ビジネス活動の心付けは、有利に扱われる要求として顧客に認識されるおそれがあります。現金や現金同等物の贈答は、固く禁じられています。
- マーケティング活動や販売活動を支援する者、またはABBを代表する者などの第三者の関与と監視に関するABBの関連するポリシーと手続きには従ってください。
- 国有企業の従業員は、私たちの内部ポリシーと贈収賄禁止法では政府職員とみなされます。
- 現地の法律や商習慣で認められている場合でも、私たちは、「賄賂」または「ファシリテーション」支払いを禁止しています。このような支払いは、一般に、誰もが通常受ける権利を有する日常的な行政サービスや利益を得るための条件として、公務員に行われず。

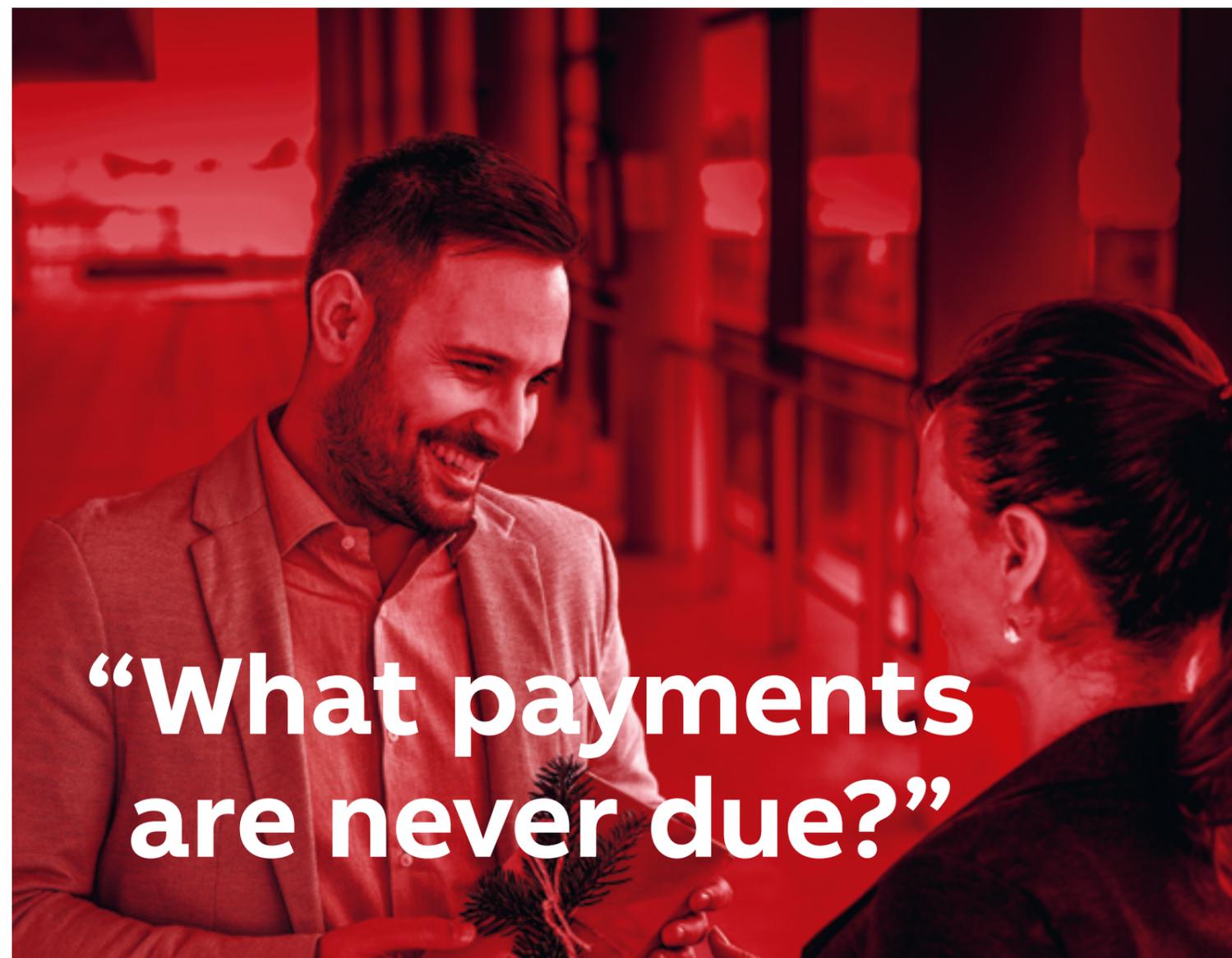
- 個人的な安全のための支払いは、あなたが深刻な状況に置かれたとき、または身体的安全や個人的財産に現実的かつ不可避な危険が及ぶ可能性が極めて高く、他の慎重な代替手段がないような稀な状況においてのみ許可されます。もし安全かつ可能であれば、ABB Emergency Line (+41 43 317 77 00 / +41 22 785 64 64) に連絡し、助言と支援を受けてください。支払いを完了し安全が確認された後に、その事実を上司、カンントリー セキュリティマネージャー及び法務・インテグリティ組織に報告する義務があります。その上で当該支払いは正しく記録され、徹底的に調査される必要があります。
- 不適切な支払いの提供、許可、または支払いは、ABBのポリシーと手続き違反であり、あなたと企業が刑事訴追と深刻な信用の失墜にさらされるおそれがあります。

私たちは、いかなる形態の贈収賄や汚職も受け入れず、私たちの倫理基準を共有する信頼できる第三者とのみ取引関係を結びます。

あなたの役割

- 次のような不適切な支払いや、ビジネス関係を示すと思われるレッドフラグが認められる場合、注意して、速やかに「法務とインテグリティ」チームに報告してください。
 - 正当なビジネス価値を与えているように思われないう第三者の関与は、ABBのプロセスの下では適切であるとは認められず、あるいはABBの倫理基準を共有していません
 - 不当な販売手数料、料金、または販売者割引
 - 「賄賂」または「ファシリテーション」支払の要求
 - サービスが曖昧であったり、請求書に不明確な記述がある販売文書や取引文書や、取引の不正確な文書化の要求
 - 第三者が顧客の判断について政治的影響力や過度の影響力を有しているとの忠告

- 顧客や政府関係者と提携している可能性のある慈善団体や組織への寄付の要求に注意してください。政治的寄付や慈善的寄付に関するABBのポリシーと手続きを遵守してください。ABBは、すべての政治献金または寄付を禁止しています（「各国政府との連携」参照）。
- 「賄賂」または「円滑化」のための支払い（通常は誰でも受けられる日常的な政府サービスまたは恩恵を受けるための条件としての政府職員への支払い）に関する政府職員からのいかなる要求も断ってください。「法務とインテグリティ」チームにその要求を報告してください。
- あなたには事業活動をする国の法律を理解して従う責任があります。不明な点がある場合は、まず「法務とインテグリティ」チームに確認してください。



“What payments are never due?”

情報と技術のセキュリティ

私たちはABBと顧客のビジネス上の利益を向上させる情報テクノロジー (IT) を使用します。私たちは、ソフトウェア (メール、メッセージングサービス、クラウドアプリケーションなど)、ハードウェア (携帯電話、ノートパソコンなど)、ネットワークやインターネットを含むITの利用によって、サイバー攻撃やその他の内外の脅威にさらされるおそれがあることを認識しています。私たちは、ABBの利益と権利に合致し、情報技術システムに関するABBの規則と指針に従って正当なビジネスの目的にのみ責任を持ってITを使用します。

注意すること

- ソーシャルメディアやその他すべてのコミュニケーション手段は、責任を持って使用してください。不適切なコミュニケーションや不正な情報 (例えば、画像、コメント、リンク、またはその他のデータ) の共有は、あなたや同僚、顧客、その他の人に法的損害や信用棄損をもたらすおそれがあります。
- ABBのIT資産の制限付き個人使用は、その使用がABBの利益、規則、手引き、またはあなたの職責と抵触しない限り、適用されるポリシーに従って許されます。
- サイバー攻撃とは、一般に、データの盗難、改ざん、システムの使用不能化を指します。これらの攻撃によって、顧客や従業員など、多くの犠牲者を出るおそれがあります。システムに欠陥があると、私たちのITや運用できるテクノロジーシステムに深刻な障害が出るおそれがあります。
- USBスティックなどの携帯型記憶装置には、悪意のあるソフトウェアがインストールされている場合があります。システムを危険にさらされるおそれがあります。それらの媒体を使用する場合は、最大限に注意を払って、認められた範囲でのみ使用してください。

- ABBの情報システムや関連アプリケーションで作成し、保存した情報は、ABBの情報であり、会社の資産とみなします。法律や契約で限定された場合を除き、ABBは情報システムの使用を監視し、すべての情報に対するアクセス、検索、開示の権利を留保します。
- メールやその他の形式による電子的な瞬時のコミュニケーションは、ABBによって発行された文書とみなされる可能性があり、注意して作成する必要があります。それを怠ると、ABBが信用を失い、商業的な関係や権利の要求時に不利な立場に置かれるおそれがあります。

あなたの役割

- ABBがビジネス目的での使用を許可していないソフトウェアや、ABBの情報システムでの使用を許可していないソフトウェア、または使用許諾のないソフトウェア (メール、メッセージングサービス、クラウドアプリケーションなど) はダウンロード、アクセス、インストールまたは使用しないでください。
- ABBの情報を、個人用の機器や非ABBの機器、または会社が許可していないアプリケーション、あるいはABBの登録規則に準拠していないアプリケーションにダウンロードしたり、保存しないでください。ABBが管理している携帯電話、コンピューター、またはその他の電子機器に、適切なコンテンツのみを保管してください。
- パスワードは保護してください。パスワードはメモに書き留めないでください。Service Desk (MyIS) とサポートスタッフなどの他者とパスワードを共有しないでください。
- ビジネス上のコミュニケーションとABBのデータの保管には、ABBのアカウントと、許可されたツールのみを使用してください。

私たちは、ソフトウェア (メール、メッセージングサービス、クラウドアプリケーションなど)、ハードウェア (携帯電話、ノートパソコンなど)、ネットワークやインターネットなどの情報技術の利用によって、サイバー攻撃やその他の内外の脅威にさらされるおそれがあることを認識しています。

“Are we under attack?”

- ABBのシステムや資産でサイバー攻撃やその他の悪意ある行動の可能性に気付いたら、Service Desk (MyIS) に速やかに報告してください。
- 差出人不明のメールやメッセージには注意して対応してください。ABBの情報システムを危険にさらすおそれがある不審な添付ファイルやリンクを開かないでください。そのようなメールやその他のメッセージは、メールシステムで用意された特定の手段や Service Desk (MyIS) を通じて報告してください。
- ABBの情報システムを使用する場合は、インターネットに不適切なコンテンツを、投稿したり、いかなるコミュニケーションにも含めないでください。ABBの知

的財産、個人データ、または機密情報を漏洩するおそれがある同僚の写真やコンピューター画面をインターネット上に投稿しないでください。

- ABBの「情報システムポリシー」に規定されたセキュリティ義務を確実に履行し、あなたが管理し、あるいは作業するIT資産を保護してください。



内部情報とインサイダー取引

私たちは、ABBまたは他の会社に関する重要な非公開情報を個人的な金銭上の利益得や恩恵のためには使用しません。そのような情報には将来の収益や損失の予測、価格設定、プロポーザル、人事異動、事業買収や売却、サプライヤーに未公表の報酬、新製品やサービスに関する未公表の情報、または開示すると、企業の証券の購入、売却、もしくは保有に関する個人の決定に影響を与えるおそれのあるその他の非公開情報などがあります。また、この種の情報は、それを知る権利を有しない者に知らせることはありません。この種の情報のやり取りや第三者への提供は、市場のインテグリティを損ない、法律違反になるおそれがあります。

注意すること

- 法律と証券取引所との合意では、重要な非公開情報を有する者がその知識を証券取引に利用したり、その情報を他人に開示することが禁止されています。
- ABBまたは他の企業、顧客やサプライヤーなど、特にABBが取り引きしている企業（例えば）に関する非公開情報は日常的に手に入ることがあります。重要な非公開情報を所有している間の株式や債券やオプションなどの有価証券の取引は不正であり違法です。
- 重要な非公開情報を知らせる必要のある個人の承認リストに載っていない限り、ABBの同僚とその非公開情報を共有することはできません。
- 「ヒント」の提供や、家族や友人など、他の人々との重要な非公開情報の共有は法律違反です。

あなたの役割

- 特に重要な情報の場合、非公開情報の取り扱いに関するABBの厳格な手順と手続きに従ってください。
- 他の企業の買収、ABB企業またはABB資産の売却、または合併事業の推進に取り組んでいる場合は、機密保持契約に署名する必要があり、プロセスで知り得た重要な非公開情報に基づいて有価証券取引をしないでください。
- 重要な非公開情報が手元にあるのかが不明な場合は、「法務とインテグリティ」チームに連絡して、状況を相談してください。
- 重要な非公開情報を開示する必要があると思われる場合は、「法務とインテグリティ」チームから承認を得てください。

「ヒント」の提供や、家族や友人など、他の人々との重要な非公開情報の共有は法律違反です。

“When don't we tip?”

知的財産と機密情報

ABBは先進的なテクノロジーで知られています。100年以上前の創業以来、イノベーションは私たちのDNAに刻み込まれています。私たちは、特許、著作権、商標、サービスマーク、企業秘密、意匠権、ドメイン名、その他の所有権を含む知的財産権などの強力なポートフォリオによって、ABBのイノベーション、製品、テクノロジー、ブランドを継続的に創造し、保護することに強力に取り組んでいます。また、市場での競争で優位に立てるノウハウとその他の機密情報を多数保有しています。知的財産と機密情報の保護には積極的に取り組み、そのような財産と情報の適切な使用、保管、マーキングと取り扱いに関する内部ポリシーに従っています。他者の知的財産と機密情報を尊重しており、その他者にも同様に尊重することを求めています。

注意すること

- 第三者に広める前に、適切な法的保護を取ることができるよう、ABBの知的財産顧問にアイデア、発明、または開発内容を速やかに開示します。
- ABBブランドやその他の商標の不正使用や無秩序な使用は、ビジネスの損失だけでなく、ABBブランドの希釈にもつながります。ABBのブランディングガイドラインを尊重し、他者による不正使用の疑いがある場合は報告してください。
- 機密情報の中で最も価値のある形態を、知的財産の一種である「営業秘密」と呼ぶことがあります。あなたが、ABBの代理として機密情報または企業秘密情報を定期的に取り扱うことになるとします。あなたは、その内容を第三者への不正な開示から保護する必要があります。そのような情報は、公共の場で話すことは避け、社外で仕事をするとき、ノートパソコンのプライバシーフィルター画面を使用してください。
- 機密情報には適切なラベル付けを行い、分類する必要があります。情報へのアクセスは、特別に知る必要がある人のみに限定する必要があります。
- 機密情報を開示する場合は、開示相手と事前に適切な秘密保持契約を締結する必要があります。
- ABBの専有情報の機密保持に関する義務は、ABB退職後も存続します。

- 他人の知的財産や機密情報の不適切な使用がある場合、あなたとABBは、民事と刑事上の処罰の対象になるおそれがあります。
- 知的財産権の対象となる可能性のある情報、データ、ソフトウェア、技術などを取り扱う場合は、次の内容を必ず確認してください：
 - 所有者は誰か？
 - 私に使用する権限はあるのか？
 - 私はその情報を他の人と共有してもいいか？
 - 該当するユーザーライセンスやアクセス権はまだ有効か？

- ABBは、第三者が所有する知的財産に関連するあらゆるリスクを軽減するためのプロセスを導入しており、日々のビジネス上の取り引きでは、これらを検討する必要があります。
- 顧客、サプライヤー、その他のビジネスパートナーの他、以前の雇用主など、第三者の機密情報を尊重することは欠かせません。このような情報の不正使用は、ABBのイメージに影響を与え、ABBとお客様が民事上と刑事上の罰則を受けるおそれがあります。また、そのような使用により、当社の事業活動における製品やテクノロジーの導入が妨げられる可能性があります。

知的財産と機密情報の保護には積極的に取り組み、そのような財産と情報の適切な使用、保管、マーキングと取り扱いに関する内部ポリシーに従っています。



あなたの役割

- ABBの機密情報と許可された他者の機密情報は事業目的のみに限定して使用し、その使用を許可され、知る必要がある者のみに開示してください。
- あなたには、不正行為の可能性を適切な当局に報告する一環として、ABBに事前に通知することなく機密情報を開示することが認められています。
- ABBが所有または管理していない知的財産を要請、交渉、受領または使用するときは、事前に、ABBの「知的財産担当」弁護士に助言を求めてください。
- 適切な合意がない限り、ABB以外の事業主体にABBの機密情報や知的財産の使用やアクセスを許可しないでください。
- ABBブランドまたはその他のABB所有の商標の不正使用に関する情報や疑いがある場合は、ABBの知的財産権担当弁護士に速やかに報告してください。

- ABBまたは第三者の知的財産と機密情報の取り扱いに関するプロセスをよく理解し、それらに従ってください。
- テクノロジー、ソフトウェア、画像の場合のように、第三者の製品などの知的財産のライセンス、義務、期間の要件は厳格に遵守してください。限定使用か、商業化かを問わず、ABBはそのようなライセンスの義務を遵守してください。
- ABBの知的財産を含む可能性のある技術情報や会社情報を外部に公表するときは、事前に、適切な内部レビューが行われたことを確認してください。
- ABBや第三者の知的財産の誤用や、不適切な開示が疑われる場合は、ABBの知的財産顧問に報告し、速やかな救済措置を依頼してください。

プライバシーと個人データ

私たちは、個人データ保護の重要性を認識し、データ保護の背景にある原則により、個人の権利が強化されると信じています。適用される法律に従って個人データを収集、使用、保管、処理、移転、開示し、サプライヤーとビジネスパートナーにも同様の対応を求めます。ABBの個人データ保護の世界基準により、データの収集、処理の場所に関わらず、ABBは高いレベルの保護を確実に提供します。

注意すること

- 個人データとは、特定された、または特定可能な自然人に関するあらゆる情報を意味します。これには、たとえば、個人の自宅または勤務先の住所、メールアドレス、電話番号、写真、生年月日、銀行または給与の情報、IPアドレス、モバイルデバイスID、政府発行の識別情報、とその人物のその他の同様の情報が含まれます。
- 特定のカテゴリの個人データ、例えば、人種、民族、政治的所属、宗教、労働組合への加盟、身体的または精神的健康データ、性的指向、犯罪歴、遺伝的データと生体データなどは、より慎重に扱う必要があります。
- メールとインターネットを介したコミュニケーションは、ABBの職場、ネットワーク、デバイスを通して行われ、サービスプロバイダーはABBのビジネス情報として扱われる場合があり、適用される法律と契約上の合意に従って、ABBによりアクセス、取得、監視、開示される場合があります。

あなたの役割

- 収集されたビジネス上の目的と必要性を満たした個人データのみを使用してください。所定の目的に必要な最小限の個人データを使用し、不必要なデータや文書の保管限度を超えるデータの収集や使用はしないでください。
- 個人データを移転する場合は、適用される地域の規制を確認してください。国家間で個人データを移転する場合は、それらの国のデータプライバシー基準を確認してから移転してください。
- 個人データを収集して使用するときは、例えば、オープンスペース、電子コラボレーションサイト、プリンター、またはセキュリティで保護されていないコンピューター、デバイス、デスクもしくはキャビネットにデータを表示したままにするなどの、不注意による開示をしないよう注意してください。
- 個人データに関するセキュリティインシデントやABBのプライバシー安全対策で認識されている弱点については、速やかに [Service Desk \(MyIS\)](#) に報告してください。
- ABBのプライバシー、セキュリティ、データ保護の関連ポリシーと手続きをよく理解し、遵守してください。

ABBは、適用される法律に従って個人データを収集、使用、保管、処理、移転、開示します。

“When is not sharing, caring?”



“What is our approach to governments, officials and state-owned entities?”

政府との連携

私たちは、政府、公的国際機関、市民社会と連携して、より持続可能で資源効率の高い未来を実現するための政策を提唱しています。私たちは、電化と自動化における私たちの先進のテクノロジーを世界中の産業の顧客に利用していただくため、規制当局に製品の価値を立証することを目指しています。私たちは、政府への販売や関与、多国間開発銀行やその他の政府系信用機関や融資機関からの融資を受けるプロジェクトにおいて、調達、ロビー活動、贈答、旅行、接待、記録管理、情報開示に関する規則など、複雑な規則の下でビジネスを行うことがめずらしくありません。政府、国営企業、とそれらの代表者と連携するときは、ABBの内部規則と手続きに沿って明確に、誠実にかつ高水準のインテグリティをもって行動します。

注意すること

- あなたには、政府との取引に適用される法律と規制を理解し、遵守する責任があります。あなたは、適用される法律や規制が、国にとどまらず、その国の中（地域や州レベルの法律など）でも異なることがあることを認識しておく必要があります。
- ABBを代表して公務員と関わる必要がある場合は、まず「法務とインテグリティ」チームとGovernment Relations and Public Affairs (GRPA)と状況を調整します。ABBの資金、資産、サービスは、政治献金、世界中の政治事務所、政党、役人、または委員会の候補者の支援に使用することはできません。
- 政府と国営企業には調達と入札手続きを管理する複雑で特別の規則が存在することがめずらしくありません。前もってこれらの規則をよく確認しておく必要があります。その規則から逸脱して、「法務とインテグリティ」チームの支援を求めることはできません。
- 民間商業部門の一部の慣行は、政府部門または国営企業にとっては合法的でない場合や適切でない場合があります。調達、倫理、ロビー活動、と関連規則の違反に関しては、政府から相当の刑事罰と民事罰が（政治的な除外も）課せられます。
- 現職又は前職の政府関係者の採用に関しては、規則があります。公務員をABBに採用するときは、事前に、関連するABBのポリシーと手続きに従ってください。

あなたの役割

- 公務員や国有企業の従業員に贈答品、旅行、接待を行う場合は、ABBの関連方針と手続きに従ってください。
- 政府関係者とやり取りは誠実にかつ正確に行ってください。政府の代表とビジネスを実行するときは、最高の倫理基準を遵守してください。
- 政府関係者や機関に証明書を発行するときは、個人的にデューデリジェンスを実施して、証明書が正確で最新かつ完全であることを確認してください。
- 例えば、政府機関の職員が非公式に変更に同意したとしても、政府の契約の要件の不正な変更や置き換えをしないでください。変更は契約条件に従って厳格かつ合法的にされなければなりません。
- ロビー活動は高度に規制されています。支持、ポリシー、または関係構築の理由で政府または政府関係者との関わりを求めるときは、事前に、ABBの「政府関係広報」チームと連携してください。

ABBの資金、資産、サービスは、政治献金や、世界中の政治事務所、政党、役人、または委員会の候補者の支援に使用することはできません。

サプライヤーとの連携

私たちは、インテグリティ、持続可能性、人権への取り組みを共有し、私たちのサプライヤー行動規範に定められた要件を満たすことに同意したサプライヤーのみ、仕事をします。ABBの調達基準と手続きに従って、サプライヤーが適格であることを確認し、協力して、業務を進めます。私たちは、明確で競争力がある調達プロセスに取り組み、サプライヤーと応の公平で責任ある対を約束します。

私たちは、贈答品、接待、もてなしに関する当社のポリシーに違反して、サプライヤーから贈答品、ビジネス上の心づけ、またはその他の価値ある物を受け取りません。

注意すること

- 倫理的パフォーマンスに疑問があるサプライヤーや、ABBの「サプライヤー行動規範」を遵守していないサプライヤーには、速やかに措置を講じます。私たちのサプライヤーのパフォーマンスを評価するとき、倫理的墮落の見過ごし、無視、過小評価をすることはできません。
- サプライヤーには、児童労働と強制労働、現代の奴隷制と人身売買を禁止する法律、ならびに労働者の権利と労働基準を尊重する法律など、その事業運営において適用される人権を保護することが求められます。
- サプライヤーは、従業員のために安全で健康的な職場を提供し、環境に配慮した持続可能な方法で事業を遂行する必要があります。
- サプライヤーには、あらゆる形態の汚職、強要、贈収賄を控えることが求められます。
- また、サプライヤーは、自らのサプライチェーンに同じ基準を適用し、自らの業務運営における基準の非遵守を是正することが求められます。
- ABBの最善の利益以外のものを基準に個人や事業に対する支持や好みを示すべきではありません。会社を代表して行っている事業取引に、個人的利益や家族の利益によって摩擦を生じさせたり、影響をおよぼすことはできません。

あなたの役割

- ABBのためのすべての商品とサービスの購入は、リスクベースのインテグリティオンボーディングとモニタリングなど、当社の調達ポリシーと手続きに従ってください。
- 不適切な支払いや取引関係を示唆する警告の徴候があった場合は、「法務とインテグリティ」チームに速やかに報告してください。

- 健康、安全、環境、セキュリティに関する懸念、人権侵害、強制労働、奴隷労働、児童労働に関連する問題があれば、「法務とインテグリティ」チームに速やかに報告してください。それらの責任者と直接対決して、自分自身や人権侵害の被害者をより危険な状態に陥れないよう注意してください。タイムリーで適切な対処がなされるように常にABBの報告手順に従ってください。
- 特定のサプライヤーを使用するように圧力をかけられた場合、またはサプライヤーの選択や管理でABBの手順からの逸脱の要求があった場合は、「法務とインテグリティ」チームに速やかに報告してください。
- 非現実的な価格や納期を求めるサプライヤーや、提供する商品やサービスに関する政府の通関手続き（例えば税関）の回避や所用時間の短縮を提案するサプライヤーには注意してください。
- サプライヤーが、さまざまな優遇措置の獲得を狙って、あなたや親族に価値あるもの（贈答品、接待、もてなしの手続きで許可されているものを除く）を提供することを認めないでください。キックバック（不正に取引を促進した人物への支払い）は違法であり、当社のポリシーに反します。不当な謝礼の試みがあった場合は、「法務とインテグリティ」チームに報告してください。
- あなたが管理しているサプライヤーやその他の形式で関与しているサプライヤーが、拠点の訪問、監査、またはその他の検査で特定された不足点を、速やかに、かつ効果的に是正措置を講じることを確認します。
- サプライヤーとその従業員、請負社員、派遣社員が、懸念や苦情を訴える手段としてABBの報告チャンネルを認識していることを確認してください。

“What must be shared before starting work?”



私たちは、インテグリティ、持続可能性、人権への取り組みを共有し、サプライヤー行動規範に定められた要件を満たすことに同意したサプライヤーのみ取引を行っています。

インテグリティに関する懸念の通報と非報復

懸念の通報方法

私たちのビジネスと成功は、当社の「行動規範」のインテグリティの原則上に構築されるものです。規範違反の疑いや可能性がある場合は、調査をし、必要に応じて、従業員、会社、その信用が損なわれる前に潜在的な問題を処理する適切な措置を講じることができるよう、速やかに通報することが求められます。私たちは、すべての利害関係者を代表して、規範に対する潜在的な違反に迅速かつ徹底的に対処する集団的責任を負っています。

私たちは、行動規範違反の可能性を秘密裏に通報する多くの手段を提供しています。

- あなたのマネージャー
- 「人事」のビジネスパートナー
- 法務とインテグリティチームのメンバー
- チーフインテグリティオフィサー
 - スイス、チューリッヒ8050、Affolternstrasse 44
- ABBの [報告チャンネル](#)
 - オンラインまたは電話で報告することができ、多くの国の現地番号がウェブサイトに記載されています。
- 最高経営責任者 (CEO)
- 取締役会

あなたは、法令違反の可能性について、いつでも自由に適切な当局に報告することができます。

匿名を選択する場合は、あなたが十分な詳細情報と事実情報を提供することを求められます。そうした情報があれば、懸念事項を効果的に調査できます。

報復に対するABBの取り組み

ABBは行動規範違反の疑いについて通報に対する報復やその他の不利な雇用行為をおそれず、従業員と請負社員が善意で躊躇せず懸念を通報できる文化の維持を望んでいます。報復は、私たちが守るべき文化や雰囲気損ないます。

報復には、解雇、停職、降格などの雇用上の不利益な措置、時間外労働、昇進、手当の拒否、雇用決定における平等な配慮の欠如、労働条件への悪影響、敵対的または威圧的な職場環境の形成があります。

従業員は誠実にインテグリティに関する潜在的な懸念を提起し、または調査に協力したのですから、ABBが従業員に対する報復を見逃し、容認することはありません。違反者に対しては、解雇を含む懲戒処分が下されます。

従業員がインテグリティの懸念を通報した場合の指導者の義務

従業員がマネージャーに直接、インテグリティの懸念を通報することはよくあります。そのような懸念事項を適切な注意と気配りをもって処理することは、「行動規範」のもとでの指導者の主要な責任のひとつです。従業員がインテグリティの懸念を持ってあなたのところに来た場合、あなたのすべきことは、慎重に、必要に応じてメモを取り、必要な質問を明確に行い、最後に懸念を自発的に通報してくれた従業員に感謝を述べることです。個人的に懸念事項に根拠がないと思っても、従業員の懸念事項の真実性や値打ちに関する見解や意見は表明しないでください。従業員には、従業員があなたに提供した懸念事項と情報を適切な調査のために「法務とインテグリティ」チームに届けると伝えてください。

リーダーは、報復に対する取り組みにおいて特別な役割を担っており、懸念が通報されたとき、または調査に気づいたときに、報復とみなされることさえ避けるために注意を払わなければなりません。直接、間接を問わず、懸念事項を報告した人の身元を、ABBの他のリーダーや従業員に明かすことはできません。同僚やチームのメンバーに調査について質問する（インタビューの対象となった話題を提起することを含む）など、少しでも調査の妨害になるような行為をすることはできません。また、調査手順や調査に関連する話題について、誰かと気軽に話し合うことも避けてください。あなたが、特定の問題や個人について言及しなかったとしても、このような会話は従業員の悪い手本になり、ABBによるインテグリティに関する懸念の処理方法に対する従業員の意識を低下させ、会社を危険にさらす機密情報の故意ではない不注意による漏洩につながるおそれがあります。



あなたの専門性とこれらの問題に対する感度は、すべての従業員がインテグリティの懸念を違和感なくして通報できるインテグリティの文化を生み出すことに直接的かつ建設的に貢献します。

懸念が生じた場合、どうなるのですか？

ABBは、それぞれの懸念を真剣に受け止め、適切な守秘義務のもとで申し立てを処理します。「法務とインテグリティ」チームは、懸念事項の受領を認め、適切な調査が速やかに行われるように慎重に検証します。

懸念事項は、さらなる評価と検証のために、ABBの調査員の1人に割り当てられます。調査員は、従業員と、懸念事項について知識があると思われる第三者を交えて面接をし、懸念事項と関係する文書を検証します。ABBの全従業員と請負社員は、報復行為に対する当社の取り組みに支えられながら、インテグリティの調査中に全面的に協力し、完全かつ真実の情報を提供する義務を負っています。

必要に応じて、会社は調査継続中に暫定的な是正措置を講じます。調査が終わり、懸念事項が裏付けられると、その事案はさらなる是正措置と懲戒処分が適切かどうかを判断する内部の懲戒委員会に報告されます。

是正措置と懲戒

報復のおそれのない雰囲気の中で懸念事項を報告することを奨励する組織文化によって、ABBの競争力は大きく向上します。これにより、潜在的な問題や役に立たないプロセスやコントロールが、より大きな問題やより広範な問題になる前に、早期に対処する機会が得られます。懸念事項の検証によりプロセスまたは統制の改善の

領域が特定された場合、個々のビジネスに再発を防止するために必要な体系的な是正措置を実施する責任が割り当てられます。その他のケースでは、現地の法律に従って雇用終了などの可能性がある個々の従業員の懲戒措置が適切な場合があります。懲戒のレベルは、ABBの説明責任の枠組みで決まる、次のようないくつかの要因に左右されます（これらに限定されません）：

- 関与する従業員の地位と序列
- 行為が意図的だったか
- その従業員がABBに法的リスクまたは財務的リスクをもたらしたかどうか
- 従業員の行為がABBの文化や評判、ABBにおける他者の業務に与える潜在的な影響や実際の影響。
- 調査に十分に協力し、完全に真実の情報を提供したか
- 行為が不誠実、詐欺的、または個人的利益のためのものだったか
- その従業員の行動が、反復的または体系的な違反または行動パターンを示すかどうか

リーダーには、より高い基準が求められ、期待されるインテグリティの文化の創造や維持に失敗した場合、他者による不祥事の責任を問われる可能性があります。

担当調査チームは、得られた教訓やその他のインテグリティに関する研修の機会を従業員に提供するため、調査結果を高レベルで（個人情報特定しない）要約して社内へ伝えることが多くなります。

“What do we do now?”



- 1 QRコードを読み取ってください。
- 2 「ABB行動規範」モバイルアプリをダウンロードして下さい。

詳しくは
関連するポリシーと手続きの詳細については、以下をご参照ください。 [ABB ガバナンスポータル](#)。

ABBの「行動規範」におけるあなたの責任

ABBのテクノロジー、製品、サービスは世界中のビジネスと社会に多大な貢献をしています。しかし、単に何を行うかではなく、どのように行うかが問題です。つまり、競業者との差別化を図り、顧客と利害関係者との間の信用と信頼を強化し、企業としての継続的な成長と成功を確実にするためにどのように行うかという問題です。私たちの働きかたのもっとも重要な要素はインテグリティです。

ABBの従業員それぞれに、ABBの行動規範をよく読み、理解することが求められます：

- インテグリティに関する懸念の報告方法と場所を知っている。
- 本規定違反の疑いがある場合は、速やかに報告する。
- インテグリティ調査に参加したこと、またはインテグリティに関する懸念を提起したことに対して、報復を行わない
- インテグリティ調査への参加を求められたら、誠実に全面的に協力する
- インテグリティ研修に適時参加する
- 組織内に存在するリスクを理解し、認識する

私たちの働きかたのもっとも重要な要素はインテグリティです。

「行動規範」は、ABBのすべての従業員に対して高い水準の倫理的なビジネス活動を課します。私たちは、自分自身のインテグリティについて個々に責任を負っており、ABBの倫理基準に対して決して妥協することはできません。ABBの指導者には「行動規範」のもとで特別の責任と義務があり、これらの責任と義務を第三者に負わすことはできません。以下のリストは、ABBのリーダーの最も重要な責任の一部を特定し、明確化したものです。

「行動規範」における指導者の責任

- インテグリティを基本とする文化を確立し、それを念頭に置いて指導してください。
- インテグリティを監視し、ビジネスのガバナンスに取り組んでください。
- ビジネスや職務で直面する特定のインテグリティとコンプライアンスのリスクを把握し、予測、監視して、それらのリスクを減らすための適切な措置を講じてください。
- ダイバーシティ、受容、インテグリティを奨励、促進し、それらに報いる環境や文化を組織内に醸成します。
- 組織の従業員が、インテグリティの懸念を速やかに通報することがなぜ重要で有益であるかを理解し、報復をおそれることなく安心して通報できる環境を用意してください。
- ビジネス活動で発生したインテグリティとコンプライアンスのリスクを従業員に注意を促し、従業員を適切に訓練してください。
- 問題が起きた場合に、あなたが倫理的なビジネス活動をサポートしてくれることを従業員が理解できるように、インテグリティに関する可視性、説明責任、一貫性のある模範的存在になってください。
- いつでもインテグリティと倫理問題についてあなたと安心して話し合うことができるように、インテグリティの問題に関してチームで定期的に話し合ってください。
- 高いレベルのインテグリティと倫理的行動を行動で示した従業員のみ雇用し、昇進させてください。
- 従業員があなたに直接提起する可能性のあるインテグリティに関する懸念の対処方法を理解しておいてください。

あなたの「法務とインテグリティ」チームは、ABBにおけるあなたの責任を守るために、あなたを支持し、あなたをサポートします。